

みのり

学校ホームページ <http://www.kamonorin-h.nein.ed.jp>

九州の歴史と文化、そして平和を学ぶ！

12月3～6日、2年生が修学旅行で九州を訪ねました。九州の歴史と文化、自然、そして平和を学ぶ旅。

随所に2年生の成長を感じる、充実した思い出深い旅だったそうです。



◎1日目は、羽田空港から鹿児島まで空の旅。2時間は意外にアツという間。宿泊の指宿温泉では、名物「砂むし温泉」に入りました。

◎2日目は、知覧特攻平和会館を訪問。太平洋戦争中、特攻に出撃した同世代の手記に胸が熱くなりました。平和の尊さを噛みしめました。



◎長崎のハウステンボスでは、夜9時まで園内散策。イルミネーションが運河に映り、異国情緒たっぷり。ミールクーポンも楽しみました。

◎3日目は、長崎平和公園を訪問。原爆資料館の見学で、戦争の悲惨さと平和の尊さを再認識しました。平和記念像に心を込めて献花。



◎4日目は、世界遺産の端島(通称:その形から軍艦島)へ船で上陸。心配した天候も回復。「生徒の日頃の行いが良いからだ」と某先生の声。

1年進路ガイダンスで、本気スイッチ・オン！



12月1日(金)、1年生対象の進路ガイダンスが行われました。

今回は、多くの大学、短大、専門学校から来校いただき、希望

【希望する学校ごとの説明】する進路や学校ごとの説明会や大学受験対策講話に参加しました。

質問も活発に出され、生徒からは「大学と専門学校の違いがよくわかった」「大学の推薦入試対策について話を聞き、進学意欲がわいた」「興味のある分野の具体的な説明を聞いて、進路を真剣に考えるきっかけになった」などの感想が寄せられました。

1月13・14日には大学入試センター試験。3年生の進路実現も最終局面を迎えます。健闘を祈るとともに、1・2年生も本気スイッチをオンにして、夢や目標を叶えられるよう地道に努力してください。

食品製造コース大島中出前授業でジャムづくり！



12月4日(月)、食品技術科食品製造コース3年生が、三条市立大島中学校に出前授業に伺いました。

ふるさとへの理解と

【ルレクチエを煮詰める作業】愛着を深めたいと企画された大島中総合学習の一環。地元特産のルレクチエのジャムづくりを中1生と一緒に行いました。

後日、中学生から礼状が届き、「高校生の手際がすごく良くて驚いた」「丁寧な教え方でとてもわかりやすかった」「優しく笑顔で明るく接してくれてとてもうれしかった。これからも頑張ってください」などの声に、とてもうれしくなりました。

今後もお手伝いができたらと思った1日でした。

1学年人権・同和教育学習で「気付き」を共有！



昭和23(1948)年12月10日、第3回国連総会において、「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」として、世界人権宣言が

【体育館でグループワーク】採択されました。

新潟県では、この12月10日までの1週間を「人権教育強調週間」に位置付け、各学校で人権教育、同和教育の取組を行っています。

本校では、12月6日(水)、1学年全員が体育館に集まり、グループワークを行いながら、人権課題を「自分事」として捉え、その解決のためにどうしたらよいか話し合いました。寒い体育館でしたが、ハートは熱いものが見られました。

お互いがその場での「気付き」を共有し、すべての人が大切にされる学校を、地域を、社会を築きたいものですね。

球技大会でクラスの団結深まる！



12月11・12日の両日、生徒会の一大行事である球技大会が開催されました。

クラス対抗のトーナメント方式で行われ、

【男子バレー接戦を制した2-1】前後半戦で選手が総入れ替えするなど、クラスの総合力が試される特別ルール。クラス単位の最後の行事となった3年生が、底力を見せて3種目で優勝。2年生も負けじと、男子バレーボールでは28-27の大接戦を制し、2年1組が優勝。いずれのチームも応援に熱が入り、クラスの団結をさらに深めることとなりました。

また、生徒会新執行部の初仕事。旧役員のかも借りながら円滑に運営し、立派なものでした。

行事の力をあらためて感じた球技大会でした。

	バスケットボール		バレーボール	
	男子	女子	男子	女子
優勝	3-1	3-4	2-1	3-5
準優勝	3-3	1-1	3-5	3-4
第3位	1-3	3-2	3-1A	2-4

SPH実地調査で成果と課題を振り返る！



12月15日(金)、文部科学省の3名が来校され、スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)事業の実地調査が行われました。

【持続可能な社会を考える】 参観いただいた授業は、1年1組「農業と環境」、1年2組「地理」、1年5組「総合的な学習の時間」。いずれも生徒の前向きな姿勢と、よく工夫された指導内容に、お褒めの言葉をいただきました。

報告・協議では、的確な指導・助言をいただき、事業の成果と課題を振り返る機会となりました。

※詳しくは、「HSJ通信」(HP掲載)をご覧ください。

農水版チャレ・セミでモチベーション高める！



12月26・27日、農業大学校を会場に、冬期農水版チャレンジ・セミナーが行われ、6校35名の生徒が参加しました。

【新大合格体験談に聞き入る】 推薦合格した2名からの合格体験談、小論文と面接対策、農大副校長先生による「最近の農業情勢」の講演など、充実した内容。

参加した生徒からは、「普段の学校生活を大切にすることが受験対策にもつながると感じた」「就職したい研究機関を見て、新大農学部に行きたい気持ちを強くした話に感動した」などの声。目標実現のモチベーションが高まる研修になりました。

課研発表会、作物コース&生物工学科で開催！

農業高校の課題研究は、卒業研究に相当する学びの集大成。今年度も発表会の季節となりました。

12月25日(月)に、生産技術科作物コースが校内で開催。27日(水)には生物工学科が加茂文化会館で、新潟大学の学生アドバイザーを交えて開催。地道な研究とパワーポを使った堂々とした発表に、指導した先生方も目を細めていました。

この経験を糧にして、知識・技術を深化させ、今後も自ら見つけた課題を解決してください。期待しています。

